

平成18年度

労 働 安 全 研 修 会

労 働 衛 生 研 修 会



主 催

社団法人 日本労働安全衛生コンサルタント会

〒108-0014 東京都港区芝4-4-5
三田労働基準協会ビル5F
TEL 03-3453-7935
FAX 03-3453-9647

恒例の夏の労働安全研修会及び労働衛生研修会を開催する季節となりました。

本年度は、本会の生涯研修制度が発足して3年目となります。

この研修会を受講されますと1日で9CPD時間、2日で合計18CPD時間が取得できますので、多数ご参加下さいますようご案内します。

◎平成18年度 労働安全研修会のポイント

1 産業安全行政の動向について

労働安全衛生関係法令の一部改正があり、今後における新たな労働災害防止施策について、それらを企画・立案された厚生労働省安全衛生部安全課の責任ある担当者からご説明をして頂きます。

2 機械設備を対象とした安全設計支援システムの構築

機械設備の設計段階から安全を確保するための支援システムの構築に関し、その工夫などについて、独立行政法人労働安全衛生総合研修所上席研究員 清水 尚憲様にご説明をして頂き、今後における労働安全コンサルタント活動の一助にしたいと考えております。

3 失敗知識の再利用—機械失敗百選の編集

昔から失敗は成功の元と言われており、失敗から多くのものを学べとも言われています。

東京会場においては、「**失敗学の伝道師**」を自認されている東京大学大学院工学系研究科産業機械工学専攻教授 中尾 政之 様に「機械失敗百選」の編集に至る経緯などについてご説明をして頂き、失敗から学ぶべき極意を修得し、労働災害防止の一助にしたいと考えております。

また、大阪会場においては、「**失敗学会**」の事務局の一翼を担いながらロサンゼルスを拠点に活躍されている SYDROSE LP ゼネラル・パートナー 飯野 謙治 様に失敗から学ぶべきものを修得し、労働災害防止に結び付けたいものと考えております。

4 事例発表（東京会場及び大阪会場共通）

既にご承知のとおり、平成17年度における厚生労働省の委託特別安全衛生診断事業の一環として、新たに「リスクアセスメント」を対象とした事業があり、その事業に参画した労働安全コンサルタントから、その指導・苦労談を紹介して頂き、会員の相互研鑽に寄与したいと考えております。

平成18年度 労働安全研修会

研修科目・講師・時間割

東京会場 8月5日（土） 大阪会場 9月2日（土）

9.20～9.50	受付	
9.50～10.00	挨拶	研修委員長
10.00～11.30	産業安全行政の動向	厚生労働省安全課主任中央産業安全専門官
11.30～11.40	小休憩	
11.40～12.40	労働安全診断事例発表	(東京会場) 石原 光雄 労働安全コンサルタント (大阪会場) 増田 武司 労働安全コンサルタント
12.40～13.30	昼食・休憩	
13.30～15.00	機械設備を対象とした 安全設計支援システムの構築	(独)労働安全衛生総合研究所主任研究官 清水 尚憲 氏
15.00～15.10	小休憩	
15.10～16.40	失敗知識の再利用 －機械失敗百選の編集－	(東京会場) 東京大学大学院工学系研究科産業機械工学専攻 教授 中尾 政之 氏 (大阪会場) SYDROSE LP (サイドローズ・エルピー) ゼネラル・パートナー 飯野 謙次 氏
16.40～	研修記録票・閉講	

東京会場 社団法人日本建築学会会館

〒108-8414 東京都港区芝5丁目26番20号
電話.03-3456-2051 Fax.03-3456-2058

大阪会場 大阪リバーサイドホテル

〒534-0027 大阪市都島区中野町5-12-30
電話 06-6928-3251 (代)

◎平成18年度 労働衛生研修会のポイント

1 労働衛生行政の動向について

労働安全衛生関係法令の一部改正があり、今後における新たな労働災害防止施策について、それらを企画・立案された厚生労働省安全衛生部労働衛生課の責任ある担当者からご説明をして頂きます。

2 化学物質の国際調和（GHS）

化学物質（品）は、全世界で広く利用されています。国際連合など国際機関においては、10年以上前から「化学品の分類及び表示に関する世界調和システム（GHS）」について検討されおり、先ほど、「危険有害性の種類別に分類基準及び危険有害性に関する情報の伝達に関する事項」等を記載した成果が示されました。

また、今回の労働安全衛生関係法令の改正等において、その表示内容等についても標章を導入するなど、国連勧告と整合性が図られようとしていること。

GHS の内容・動向等、特に、化学品等の有害性について独立行政法人労働安全衛生総合研修所上席研究員 宮川 宗之 様にご説明をして頂き、今後における労働安全衛生コンサルタント活動の一助にしたいと考えております。

3 化学物質による中毒の現状（その1）

毎年度発行される「労働衛生のしおり」には、有機溶剤、特定化学物質及びその他の化学物質等による中毒事例が紹介されていますが、化学物質等による産業中毒に関して、臨床の立場からその現状等について、東京労災病院 産業中毒センター所長 圓藤 陽子 様にご説明をして頂き、化学物質等による健康障害防止対策の一助にしたいと考えております。

4 事例発表

東京会場及び大阪会場とも安全衛生診断、特に労働衛生診断に視点を置いたものとして、これまで、事例発表をお願いしていない支部会員による診断の実例を発表して頂き、意見交換を予定しております。

平成18年度 労働衛生研修会

研修科目・講師・時間割

東京会場 8月6日（日） 大阪会場 9月3日（日）

9.20～9.50	受付	
9.50～10.00	挨拶	研修委員長
10.00～11.30	労働衛生行政の動向	厚生労働省労働衛生課主任中央労働衛生専門官
11.30～11.40	小休憩	
11.40～12.40	労働衛生診断事例発表	(東京会場) 岩崎 芳明 労働衛生コンサルタント (大阪会場) 森本 宏志 労働衛生コンサルタント
12.40～13.30	昼食・休憩	
13.30～15.00	化学物質の国際調和 (GHS)	(独)労働安全衛生総合研究所上席研究員 宮川 宗之 氏
15.00～15.10	小休憩	
15.10～16.40	化学物質等による中毒の現状	東京労災病院産業中毒センター所長 圓藤 陽子 氏
16.40～	研修記録票・閉講	

東京会場 社団法人日本建築学会会館
 〒108-8414 東京都港区芝5丁目26番20号
 電話.03-3456-2051 Fax.03-3456-2058

大阪会場 大阪リバーサイドホテル
 〒534-0027 大阪市都島区中野町5-12-30
 電話 06-6928-3251 (代)

参 加 要 領

1 期日及び会場

平成18年8月5日（土） 労働安全研修会

平成18年8月6日（日） 労働衛生研修会

以上 東京会場 「建築会館」

平成18年9月2日（土） 労働安全研修会

平成18年9月3日（日） 労働衛生研修会

以上 大阪会場 「大阪リバーサイドホテル」

2 研修科目、講師及び時間割（別紙 研修科目・講師・時間割のとおり）

3 定 員 東京会場 190名

大阪会場 190名

4 参 加 料 東京会場及び大阪会場とも 会員 11,000円 非会員 20,000円

安全・衛生両研修参加の場合

東京会場及び大阪会場とも 会員 19,000円 非会員 30,000円

注：東京会場は、従来の「建築会館」へ戻しました。

5 日本医師会認定産業医制度生涯研修会の指定に伴う措置

本研修会は、日本医師会の認定産業医制度研修会として指定を受ける予定です。

参加者（認定産業医）には、認定単位（従来どおり5単位が認められるよう日本医師会へ後援使用申請中）が認められる予定です。

なお、参加者（認定産業医）には、所定のシールをお渡ししますので、本年初めて本研修に参加される方は、認定産業医手帳をご持参下さい。

6 日本歯科医師会生涯研修事業認定研修会の認定に伴う措置

本研修会は、日本歯科医師会の生涯研修事業認定研修会の認定を受ける予定です。

日歯生涯研修個人カードをご持参下さい

7 申込み期限

東京会場は、平成18年7月21日（金）まで

大阪会場は、平成18年8月18日（金）まで

注：定員なり次第、受付を締め切らせて頂きます。なお、満席の場合には、会員を優先させて頂きます。

8 申込み方法

- (1) 電話予約のうえ、別紙「研修会申込書」をFAX又は郵便にてご送付下さい。
- (2) 参加料は、別添「払込取扱票」に所定事項を記入して郵便局に払込んで下さい。
なお、申込み後、参加を取り止める場合には、研修日の1週間前までに行われるようお願いします。その期間を過ぎたときは、参加料は返還を致しませんので、ご了承下さい。

9 受講票

入金確認後、原則として、開催日の1ヶ月前からお送りします。

なお、受講票の記載事項に不明な点や開催日の5日前になつても受講票が到着しない場合は必ずお問い合わせ下さい。

10 当日の持参品

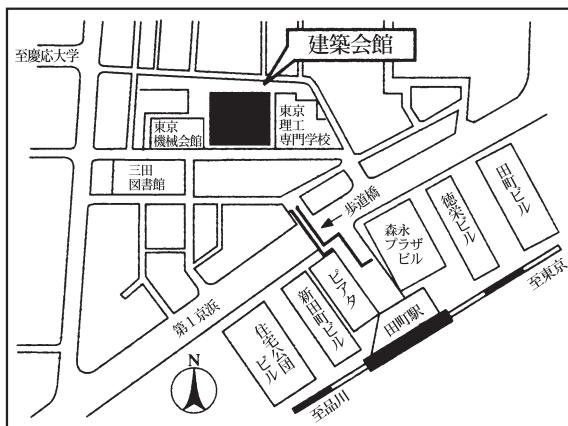
- (1) 受講票
- (2) コンサルタント必携（研修記録）
- (3) 筆記用具

会場案内

東京 建築会館ホール

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20

電話 (03) 3456-2051 (代)



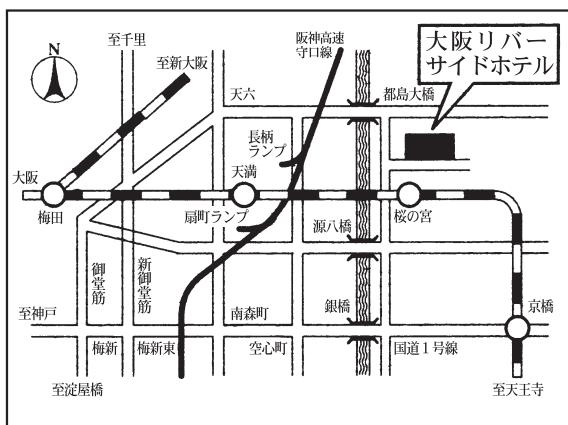
●交通のご案内

J R 田町駅下車 徒歩4分

大阪 大阪リバーサイドホテル

〒534-0027 大阪市都島区中野町5-10-160

電話 (06) 928-3251 (代)



●交通のご案内

J R 大阪環状線 桜の宮駅下車 徒歩5分

宿泊もできます。(予約はフロント内線328,329)